富山県砺波市（一般市）

家計改善支援事業

１市の概要（H30年度）

人口	48,377	人
保護率	0.1	%

２支援状況調査（H30年度）

新規相談受付件数人口１０万人当(件)
一月当たり　9.8

プラン作成件数人口１０万人当(件)
一月当たり　2.6

就労支援対象者数人口１０万人当(件)
一月当たり　0.7

就労・増収率(%)
50.0

３実施方法について

実施方法	委託（砺波市社会福祉協議会）
事業費	1,333千円（平成30年度）
理由（委託）	・自立相談支援事業は直営で実施。委託することで、相談窓口が増える。 ・生活福祉資金貸付事業などの中で、家計改善の支援に取り組んできた実績がある。
課題・対応	・相談者の2割以上が家計に問題あり。事業利用を提案するも断られる事が多い。 ⇒自立相談支援のアセスメントで、簡単な家計表を作成。課題が明確になることで、家計改善の必要性を相談者自身が認識しやすい。
事業概要	・家計相談員１名 ・自立相談支援員同席で、月1回定期面談を実施。初期段階など状況に応じて、月２～３回実施することもある。
その他	・自立相談支援機関の相談支援員は、委託先である砺波市社会福祉協議会から派遣された職員。

４事業実績（H30年度）※前年度からの継続者含む

利用者数	家計の改善	税等の滞納状況の改善	年金等公的給付の申請
４人	３人	４人	１人

５事業実施のポイント～自立相談との連携～

Point
自立相談段階からの家計改善へのアプローチ

○相談（自立相談支援窓口）

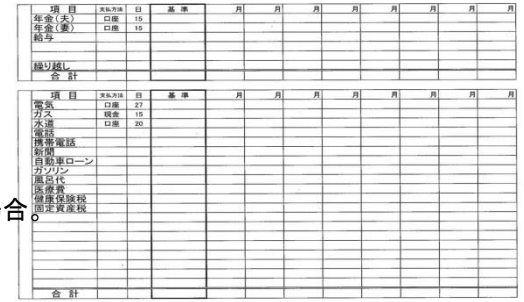
・簡単な家計表を用いてアセスメントを行う。家計状況の見える化を図る。

・課題が複雑な場合。
・課題改善力が足りない場合。
・収入が少ない、滞納が多い場合。

○家計改善支援

・自立相談支援員が同席し、生活、就労等を含めて家計改善を支援する。

家計表



６取り組んで良かったこと

○家計改善を通じて、自立相談支援事業の支援だけでは見えてこなかった食生活等の生活の状況を把握することができ、生活全体の改善につながった。

○家計改善を通じて、滞納等の整理や金銭管理の課題が解決されていくことで、今後どのような生活をしていきたいのか、利用者自身が考えられるようになっていった。

○家計改善を通じて、生活に必要な収入額が明確になり、就労意欲につながった。